

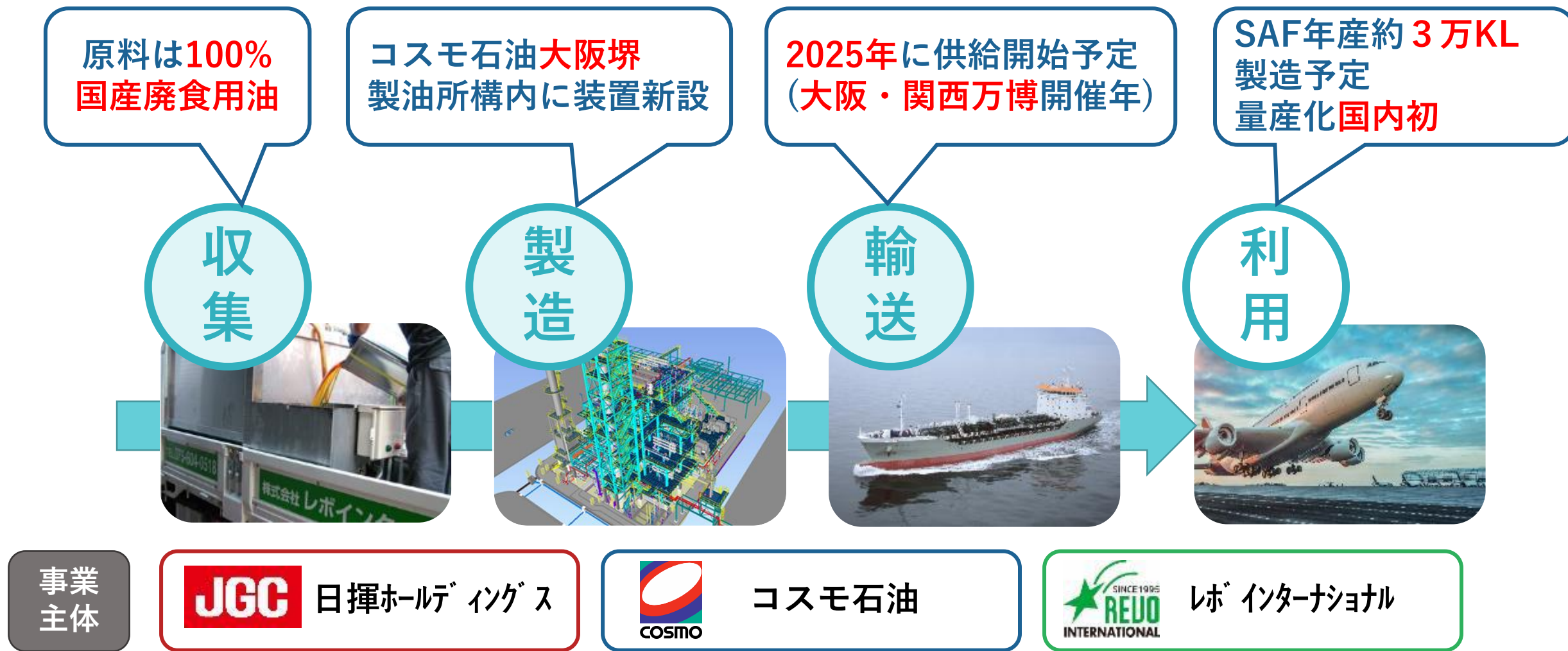
次世代航空燃料SAF製造事業の取組み・今後の展開について

2024.03.12

コスモ石油株式会社

廃食用油を原料とするSAF製造事業（サプライチェーン）

1



国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
「国産廃食用油を原料とするSAF製造サプライチェーンモデルの構築」 助成事業

廃食用油を原料とするSAF製造事業（取組進捗）

2

□ 主要スケジュール

22年11月 サファイアスカイエナジー設立
(コスモ石油、日揮HD、レボインターナショナル)

23年5月 装置建設開始 *24年度内完成予定

□ 原料調達取組

FOOD & LIFE COMPANIES様(スシロー等)、東京メトロ様(めとろ庵)等
多数の大手企業と廃食用油提供を基本合意

建設風景 (24年3月)

原料調達連携 (24年1月)



東京メトロの駅コンコース(↑)、
電車内(→)でのSAF周知
※Fry to Fly Project(後述)



当社は2030年に年間30万KLのSAF供給を目標として取組む

① 廃食用油を原料としたSAF製造【3万KL/年】

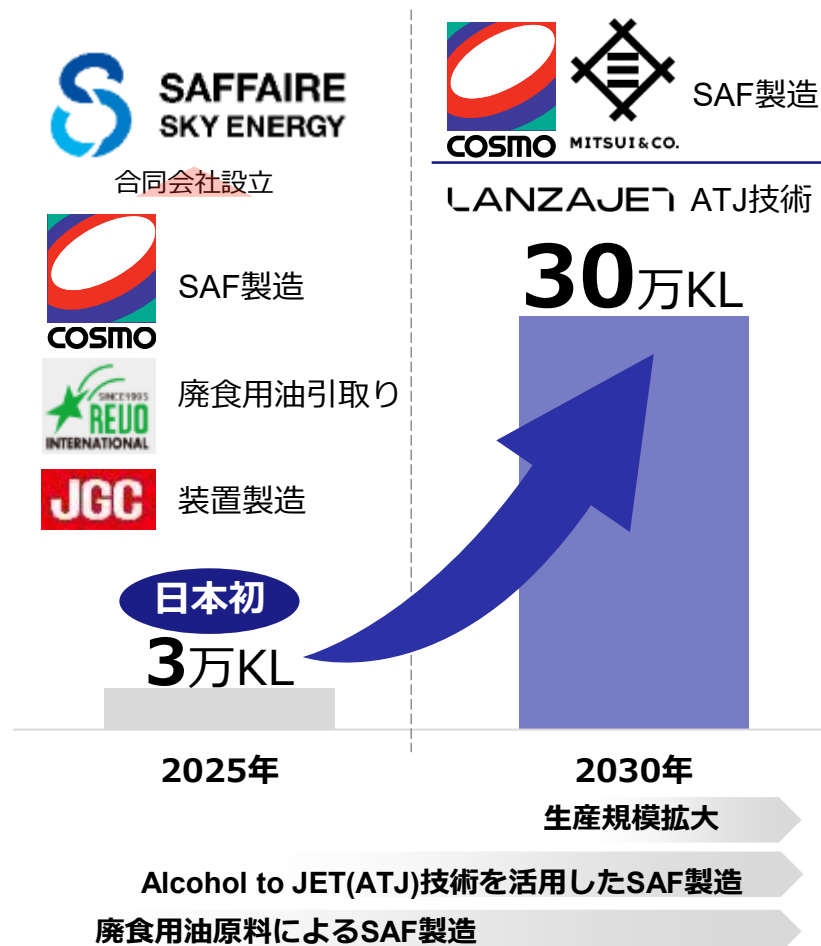
- 22年11月サファイアスカイエナジー設立
- 24年度内 装置完工 / 運転開始予定 ※量産化 国内第1号案件

② バイオエタノールを原料としたSAF製造【22万KL/年】

- 22年7月三井物産様と共同でFS検討開始
- 27年度目途にSAF製造装置完工 / 運転開始を目指す

③ 更なるSAF供給に向けて【+α】

- 23年3月 タイ Bangchak社と覚書締結
＜覚書内容＞
 - ✓ SAFやバイオエタノール輸入検討
 - ✓ 脱炭素分野（CCS等）共同検討 等
- 23年12月、同社とSAF輸入のフレーム合意書締結



大阪・関西万博開催年に供給予定の国産SAFを起点に、
関西エリアの**脱炭素化取組/資源循環実現への貢献**を目指す

2025年国内初の量産SAF供給開始

(副生品の**バイオナフサ / バイオディーゼル**も生産・供給も展開予定)

関西エリアへの貢献（シナジー）

<アプローチ例>

◆在関西企業・自治体様との資源循環ネットワーク構築

関西エリアの廃食用油から生産した燃料・原料を
関西エリア需要家に供給

◆大阪“みなと”カーボンニュートラルポート（CNP）

関西電力様とのCCSバリューチェーン構築等

<空港との連携事例>



関西エアポート様との連携

日揮HDや関西エアなど、SAFの原料に廃食油供給



↑ 2022年6月29日 日経新聞